

サンタモニカとビバリーヒルズに隣接した環境バツグンのUCLA 美しい緑にかこまれた広大なキャンパス

ニュー・ヘルス・リボリューションの風が吹いている

ある日突然学生食堂のテーブルの上から灰皿が姿を消してしまったUCLAのキャンパス。よく遊び、よく学ぶUCLAの学生たちがいかに自分の健康に気を配っているかはキャンパス内にあるグランドでジョギングしている人たちを見るとよくわかる。

ところが今回ウエストウッドを訪れてみると、ジヨッガーが意外に少な今、UCLAの学生に人気の、
▲バッチャワークのジーンズ ▲ランチは初めて2ドル50、タンパク質優先



いのに気がついた。哲学者のような顔をして走っていた学生をつかまえていろいろと尋ねてみたら、今、キャリフルニアではニュー・ヘルス・リボリューションが叫ばれていて、これは何かというと、今までアメリカ人は自分の健康維持のために走ってきたけれど、その走ったりスポーツに大切な時間をさきすぎた。

本来ならインテリジェンスを身につけるための時間をジョギングの時間にしてきたわけ。そこで今、クレバーなアメリカ人は、健全なる精神は健全なる肉体に宿る、という原則を想起し、バランスをとりながら走っているということだ。



ミラージュは正対姿勢で運転できる前輪駆動車だ

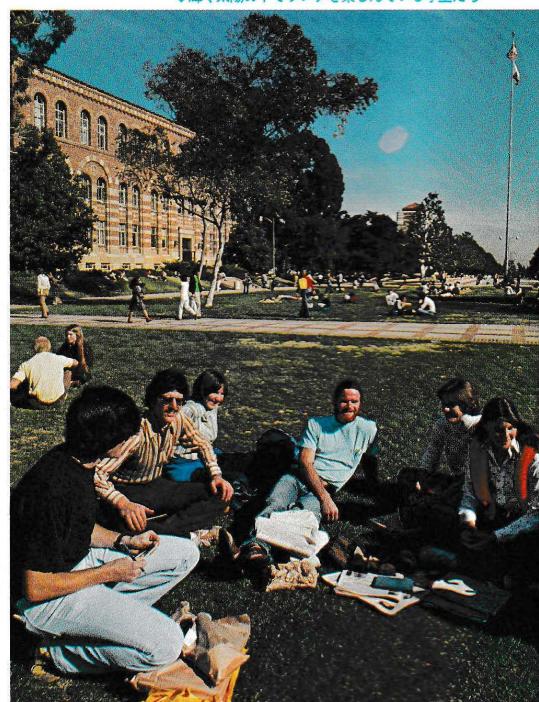
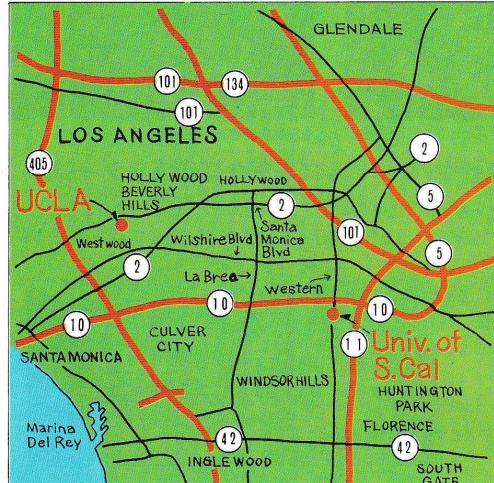
F F車はペダル類が左側に寄っていて、ドライバーは身体をねじった姿勢での運転を強いられてきたが、ミラージュは安全運転を何よりも優先し、ペダル類を正対位置にセット。



▲輝く太陽の下でランチを楽しんでいる学生たち



▲ミラージュを見つけて大きわざの学生たち ▲使用禁止のグランドもある



ドライレイク・ミラージュは、ロサンゼルスから車で約2時間 ここで「未知との遭遇」のロケが行われた

Watch the skies. We are not alone. でおなじみの「未知との遭遇」のロケが行われたミラージュ湖。ロサンゼルス周辺には数多くのドライレイクがあるけれど比較的ロサンゼルスから近いと、Close Encounters of the Third Kind の影響

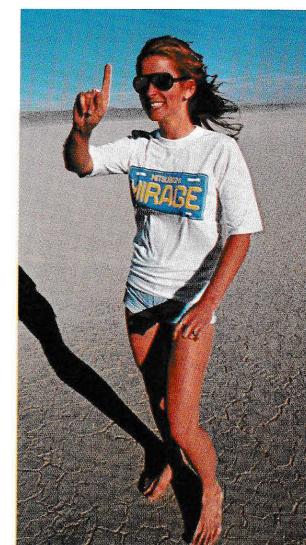
▲これは嬉しい。初めて決まったウイリーだ
F車はペダル類が左側に寄っていて、ドライバーは身体をねじった姿勢での運転を強いられてきたが、ミラージュは安全運転を何よりも優先し、ペダル類を正対位置にセット。

ニュー・スポーツ人間で賑わう。ドライレイクの表面は非常に固くまたフラットなので、トラックのレースとか・ウインド・カー、サンド・バギーそれにグライダーまで、都市周辺ではちょっとお目にかかることができないダイナミックなスポーツがこのドライレイクを舞台に行われているのだ。ちなみにミラージュとは、フランス語でMIRAGE「神秘」とか、「ロマンティック」という意味なのだ。

▲これは嬉しい。初めて決まったウイリーだ
F車はペダル類が左側に寄っていて、ドライバーは身体をねじった姿勢での運転を強いられてきたが、ミラージュは安全運転を何よりも優先し、ペダル類を正対位置にセット。



▲自分のランクに合ったスポーツを楽しんでいる



▲これはもう説明の必要なし！

リーズナブルな眼で選び抜いた装備品のひとつにフリーウェイでの高速走行に威力を発揮し、横すべりやパンクにも強い安全性バツグンのスチールラジアルタイヤ(155 S R13)がある。(GLX, GLSのオプションです)。



▲スピード違反のない世界を疾走する楽しさ



▲ミラージュに興味を示しているスポーツ人間たち

